



日ごろは社会参加委員会の活動にご協力いただき有難うございます。

今回は、社会参加委員会の委員長ならびに1班から4班の班長の、今年の抱負と活動目標等を紹介いたします。

◇ 「社会参加」 社会参加委員長 32期健康B 今井田 昭三

社会参加とは、ボランティア活動だと思います。世のため、人のため、無報酬で活動をする。できそうで、できないハードルが高い行為です。60何年か生きてきてある意味思い返しをしたい。さて、具体的にどうするか。と迷い、とりあえず鯨城学園に入学して社会参加委員となりました。そして、社会参加委員長の重責を担うこととなり、その重大さを痛感しております。いろいろなボランティア活動に参加して経験を積んでいきたい。皆様といっしょに社会参加を考えていきたいと思ひます。

◇ 「第一班班長としての抱負」 第一班 班長 32期地域B 小島 明

昨年地域Bに入学し、クラスでの各役員の出選の際何気なしに手を挙げたのが「社会参加委員」でした。予備知識のないまま委員会に数度出席し、気が付けば第一班の副班長になっていました。夏以降の鶴舞公園、藤前干潟、堀川の清掃の準備やウィメンズマラソンへの参加を経て、自分や班の役割が明確になりました。今季から班長として、班のメンバーや社会参加委員の皆さんとリレーションを取り合いながら、ボランティアへの参加を目指します。更に、昨年度末から始めました「フードドライブ」をより多くの皆さんに知って頂ける様、勉強会や見学を企画し、前期・後期の二度を目標に全校生に参加をお願いする予定です。フードドライブの知名度はまだまだ少ないですが、皆さんの積極的なご参加で盛り上げていきましょう。



◇ チャレンジ目標

第二班 班長 32期生活B 川口 義昭

数年前、退職と6回目の年男(72才)が重なった際に、3つのチャレンジ目標を設定しました。2つは省略しますが、3つ目に「社会・地域に貢献する」という項目を掲げました。退職後の1年目に「町内会の組長」の任にあたり、多少地域の人と触れ合う機会を得ました。さらに2年後「鯨城学園」に入り堀川の清掃、ウィメンズマラソンのボランティアなどに参画し、若干地域・社会に貢献できたのではと思っています。この委員会では、いよいよ2年生で責任重大ですが、第一回目の会議時にアンケート調査の印刷とセットを急遽要求されました。折、2班の皆さんの協力姿勢と迅速な事務処理により無事完了でき誠に力強いチームワークを痛感しました。この調子であれば、1年間無難に任務を全うできるものと安堵しています。

◇ 学園内にカフェサロン新開設 第三班 班長 32期国際A 山口 一誠

33期生を迎えて30年度新しく7階ボランティアセンターもスタートしました。昨年度(29年度4月から3月)ボランティアセンター活動状況を報告します。

社会参加委員当番による開設回数 51回 延べ170名

訪問者(現役 卒業者) 29名

内 古切手提供者 20名(内クラスまとめを含め大口7名あり) 1524枚

未使用はがき数 17枚

ボランティア要請 情報提供者 質問者 9名でした。

いずれにしても前年度より人数、枚数とも増加していますがまだまだボランティアセンターとしての活動実績は芳しくありません！そこで社会福祉協議会からの後押しもあり7階ボランティアセンター内にコーヒー紅茶を提供する、鯨城サロン(仮称)を開設するよう準備に入りました。3回の打ち合わせを経て6月4日には学生会、社会参加委員に説明しながら、7階現センターを新しく改装しオープンを6月29日(金曜日)に予定しており開設時間は12時~45分までを考えています。次週7月4日(水曜日)予定2回の開催で1学期は終了し問題、改善を検証し、2学期に開催数、開催日を決める予定です。これまで以上に多くの学生の方が訪れてもらい古切手、未使用はがきの提供や情報提供、収集に訪れてもらいサロンを交流の場として利用、活用したいと思います。

* 尚、サロンの正式名称を学生皆様から提案、募集します。

◇ 「社会参加委員会便り」を宜しく 第四班 班長 32期美術 高木 真

昨年度一年間、先輩の御指導によってボランティア活動を実践してみて、当校の社会参加委員会の活動がどのようなものなのかやっとなんか感じてきました。社会参加委員会には第一班から第四班までの班があり、それぞれの班に担当事項がありますが、私が属している第四班の役割は、「社会参加委員会便り」を発行し、活動内容や活動状況の紹介や各班との連携の強化により内容の濃い広報活動をする事等です、第四班の役割を遂行することは勿論ですが、今年度も、皆様と共に、種々なボランティア活動を実践していき、昨年の今頃に「何かひとつでも世の中の役に立てることが出来ればいいなあ。」と思っていたことが叶えられればと思っています。また、「社会参加委員会便り」の発行によって、皆様の活動等について情宜ささせていただき、よりよいボランティア活動へと繋げていければと考えていますのでどうぞ宜しくお願い致します。

◇ 今後の全学対象ボランティア活動の予定 ◇

- ・ 名古屋ウィメンズマラソンボランティア募集

